

◎ 第一種加算対象農地等の返還を受けた場合の届出の例

(様式第67号)

処理コード  
5254 01

67号 1/3

A 面

第一種加算対象農地等返還届

- ◆ (1)欄は、経営移譲年金証書の記号番号を転記すること。
- ◆ (2)欄は、この届書の内容を本人にかわって記載したときは、必ず、本人に記載内容の確認をさせること。
- ◆ (3)欄は、該当する元号の番号を○で囲み、生年月日が1桁の場合は前に「0」を記入すること。
- ◆ (5)欄は、JAの受付年月日を記入すること。
- ◆ (6)欄は、この届書B面の(10)欄の該当する事由を記入すること。
- ◆ (8)欄は、当事者間の使用収益権の消滅に関する契約書(合意解約書等)により、返還年月日を記入すること。

(1) 経営移譲年金証書の記号番号	記 号 番 号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2											
(2) (フリガナ)氏名	クネノ イチタロウ 農年 一太郎											
(3) 生年月日	大正	1	年	月	日							
	昭和	○	1	8	1	1	0	2				
(4) 住所	郵便番号 112-8456 東京 港区西新橋1-6-21											
(5) 届出年月日 (JA受付年月日)	令和 4 年 月 日											
(6) 届書B面(10)欄の返還を受けた事由	事 由 1-(15)						(7) 第一種加算対象農地等面積	15,031 m <sup>2</sup>				
(8) 返還年月日	平成 3 年 月 日	令和 4 年 月 日						(9) 返還を受けた第一種加算対象農地等の面積	512 m <sup>2</sup>			

(旧農業者年金基金法施行規則第二十五条の五十)

◆ (7)欄は、第一種加算対象農地等(経営移譲後、当該経営移譲の相手方に所有権を移転した農地等及び土地取用該当事業など支給停止除外事由に該当した農地等を除く。)の合計面積(m<sup>2</sup>未満の端数を切り捨てる。)を記入すること。

(m<sup>2</sup>未満の端数を切り捨てる。)を記入すること。

◆ ※欄は、農林漁業団体統一コードを記入すること。(なお、市区町村扱いのときは種別を「6」として当該市区町村の都道府県・市区町村コードを記入すること。)

※ JA 記入欄	農林漁業団体統一コード 種別 都道府県 団体コード 9 9 9 9 9 9 TEL 03 - 3502 - 3945												※ 受付印
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

◆ ★欄は、届書を受付けた農業委員会の住所地の都道府県・市区町村コードを記入し、必ず審査確認年月日を記入すること。

★ 記入・確認欄	農業委員会の住所記号 都道府県 市区町村コード 9 9 9 9 9 令和 1 年 1 月 7 日 TEL 03 - 3502 - 3945												★ 受付印
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

× 基金記入欄													× 受付印
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------